

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
バイエル循環器病研究助成  
第31回研究発表会

# 動脈硬化と炎症・免疫メカニズム

日 時

令和6年7月7日(日) 8:30~10:00

会 場

神戸国際会議場 第5会場(502)  
神戸市中央区港島中町6-9-1

共 催

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
第56回日本動脈硬化学会総会・学術集会

# バイエル循環器病研究助成 第31回研究発表会の開催にあたって

バイエル循環器病研究助成 第31回研究発表会を開催させて頂くにあたり、ご挨拶を申し上げます。

まず、日本動脈硬化学会におきまして、当財団の研究発表会を開催させて頂きますことを大変光栄に存じます。第56回日本動脈硬化学会総会・学術集会 会長の斯波真理子先生・平田健一先生をはじめ、関係各位にご支援、ご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、この「バイエル循環器病研究助成」は、当財団が少壮研究者の独創的研究に対する助成として実施しているものであります。毎年研究テーマを定め、全国公募により研究課題を募集し、専門分野の権威者で構成される選考委員会において助成課題を決定しております。

また、決定後には、助成金の目録贈呈式を行い、翌年度には助成対象者による研究発表会を開催しております。

今回は、令和5年度に助成金を受けた研究者が「動脈硬化と炎症・免疫メカニズム」のテーマでその成果を発表いたしますので、ご関心をお持ちの先生方に多数ご参加頂ければ幸甚に存じます。

公益財団法人 循環器病研究振興財団

# PROGRAM

開会挨拶 峰松 一夫(循環器病研究振興財団 理事)  
平田 健一(第56回日本動脈硬化学会総会・学術集会 会長)

座 長：吉田 雅幸(東京医科歯科大学 先進倫理医科学分野 教授)

## 研究課題1

8:40~9:00

### 動脈硬化性疾患における血管炎症・免疫制御メカニズムの 解明

演 者：安達 裕助(東京大学医学部附属病院 循環器内科 特任研究員)

## 研究課題2

9:00~9:20

### シングルセルオミックス解析で挑む、動脈硬化性疾患免疫 メカニズムの解明

演 者：江本 拓央(神戸大学大学院医学研究科 内科学講座循環器内科学分野  
医学研究員)

## 研究課題3

9:20~9:40

### 心血管システムにおける体細胞モザイクの解析とその臨床的 意義に関する研究

演 者：佐野 宗一(国立循環器病研究センター 心血管モザイク研究室 独立型研究室長)

## 研究課題4

9:40~10:00

### クローン性造血が大動脈瘤を進展させる機序の解明

演 者：由良 義充(名古屋大学医学部附属病院 循環器内科 病院助教)

## バイエル循環器病研究助成について

- ◆ 平成5年よりバイエル薬品株式会社からの寄付により実施している研究助成です。年度毎に研究テーマを定め、少壮研究者の独創的または萌芽的研究に対し助成を行っています。
- ◆ 研究助成金は、500万円が1件、250万円が2件です。
- ◆ 研究テーマ、募集期間等の詳細については、毎年3月中に財団ホームページにて情報を公開しています。

## 公益財団法人 循環器病研究振興財団について

- ◆ 当財団は、昭和62年10月、厚生大臣(当時)の設立認可を受けて特定公益増進法人として発足し、平成20年12月の新公益法人制度の施行に伴い、平成24年3月19日に内閣府の認定を受けて、同年4月1日付で公益財団法人に移行しました。
- ◆ 循環器病に関する調査研究を実施するとともに、研究の助長奨励及び研究成果その他の知識の普及を促進し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的としています。
- ◆ 主な事業内容は次のとおりです。

1	助成事業	① 公募研究助成 ② 指定研究助成
2	普及支援事業	① 研究成果発表 ② 学術活動支援 ③ 移植医療支援 ④ 予防啓発活動
3	調査研究事業	



公益財団法人 循環器病研究振興財団  
〒564-0027 大阪府吹田市朝日町1番301-3  
TEL:06-6319-8456 FAX:06-6319-8650  
<https://www.jcvrf.jp>